

加工設備一覧表

設備名称		機種名	備考
切断機		CS - 14型	200V 0.75KW
組子加工機		BH - 180型	200V 0.4KW
ボール盤		ZM - 13R	100V・200V 0.2KW
プレス		Part III	3トン 100V・200V 0.2KW
Part III 用 金 型	障子用	30見込用セット	4-7溝 } 兼用 (4ダイセット) 5-6溝 }
		33見込用セット	5-7溝用 (4ダイセット)
		30、33見込用セット	4-7溝 } 兼用 (4ダイセット) 5-6溝 } 5-7溝 }
	太縁襖用	30見込用セット	4-7溝 } 兼用 (4ダイセット) 5-6溝 }
		33見込用セット	5-7溝 (4ダイセット)
	細縁襖用	20見込用セット	3-7溝 (3ダイセット)
	レール用	30、33見込用セット	専用レール皿穴加工 (1ダイセット)

■その他の設備

設備名称	機種名	
切断機	日立 SR - 15	高速 CS - 50
プレス	KL - 3 (エキセンプレス)	
金型	エキセンプレス用金型	

加工金型について

■金型の種類と加工箇所(一般用)

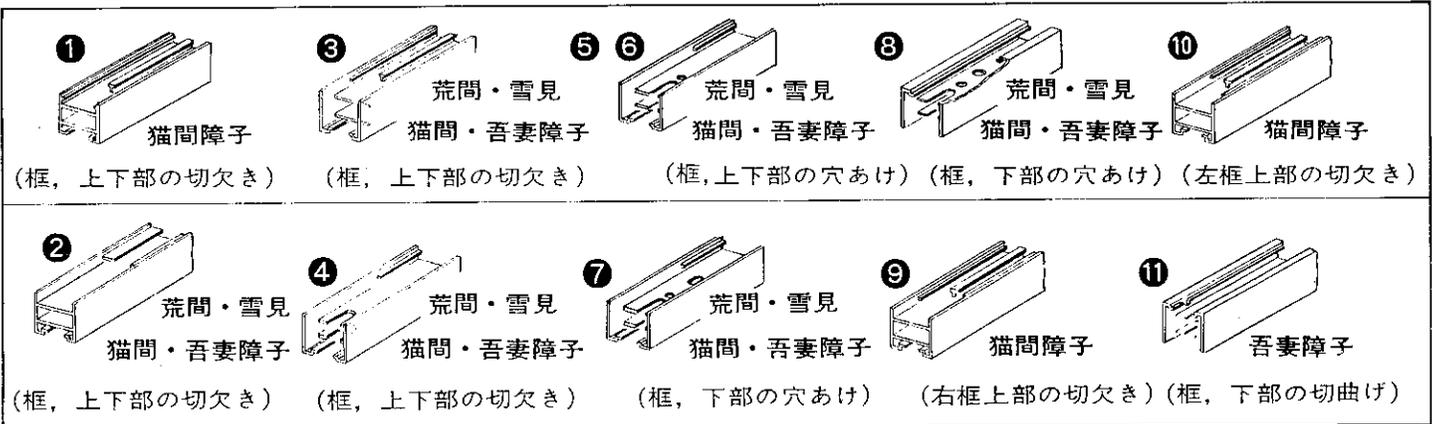
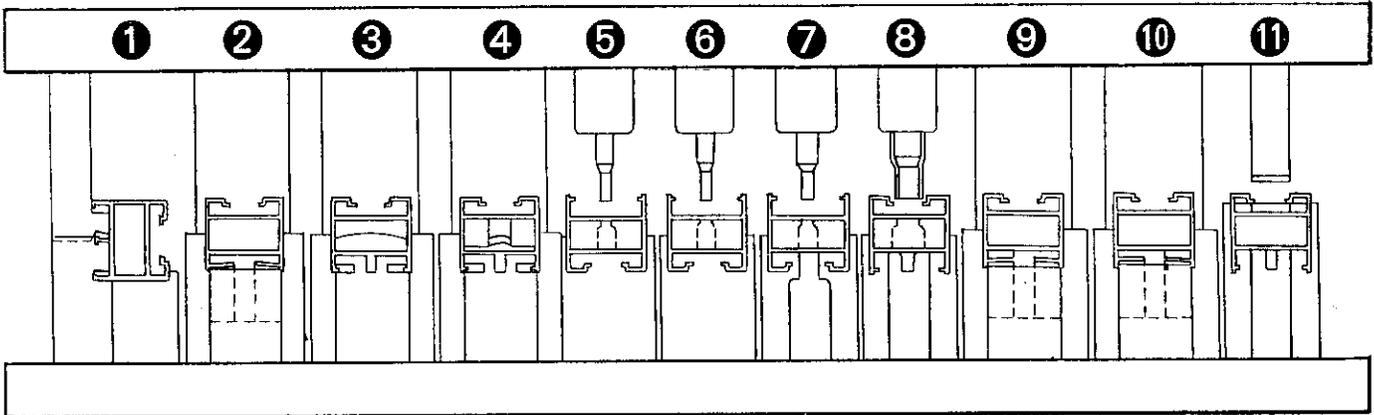
	金型記号	加工箇所
障 子 用	P III - S30・S30A	形材見込み 30mm の縦框加工用(見付け28mm)
	P III - S33・S33A	形材見込み 33mm の縦框加工用(見付け28mm)
	P III - S01	縦框の引手穴加工用(形材見込み30・33mm、見付け28mm)
	P III - S02	ケンドン額縁の隅丸切落し
	P III - S03	溝蓋・組子枠・補助下棧・下棧の加工用
	P III - S06	専用レールの皿穴加工用
	P III - S40	形材見込み 30mm の縦框加工用(見付け40mm)
	P III - S43	形材見込み 33mm の縦框加工用(見付け40mm)
	P III - S08	縦框の引手穴加工用(形材見込み 30mm、見付け40mm)
	P III - S09	縦框の引手穴加工用(形材見込み 33mm、見付け40mm)
細 縁 襖 用	P III - F20	ます縁・定規縁・上下棧・どぶ縁・両開き用定規縁・両開き用補助上棧の加工用
	P III - F21	片開き用縦框のキャッチ取付け部のリブ欠き加工用
	P III - F22	片開き用縦框のキャッチ取付け部の穴抜き加工用
太 縁 襖 用	P III - F30	形材見込み 30mm の縦框加工用
	P III - F33	形材見込み 33mm の縦框加工用
	P III - F01	縦框の中棧取付け部のリブ欠き加工用(形材見込み 30mm 用)
	P III - F02	源氏襖の額縁切欠き加工用 ()
	P III - F03	源氏襖の額縁切欠き加工用 ()
	P III - F04	縦框の中棧取付け部のリブ欠き加工用(形材見込み 30mm 用)

加工金型について

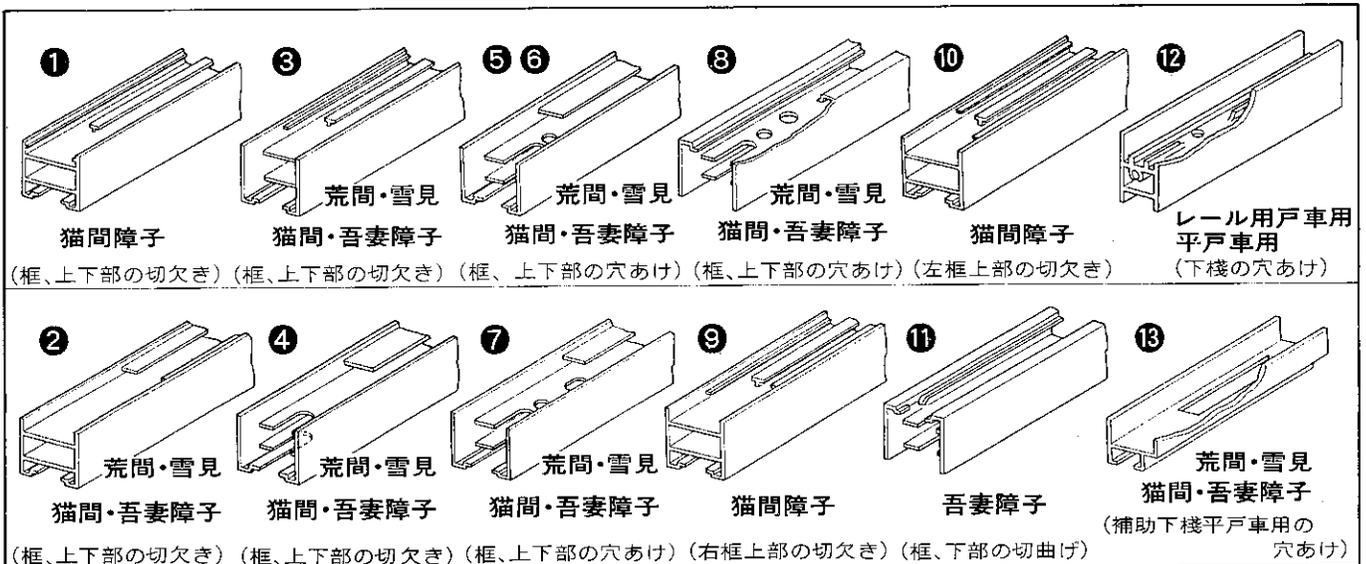
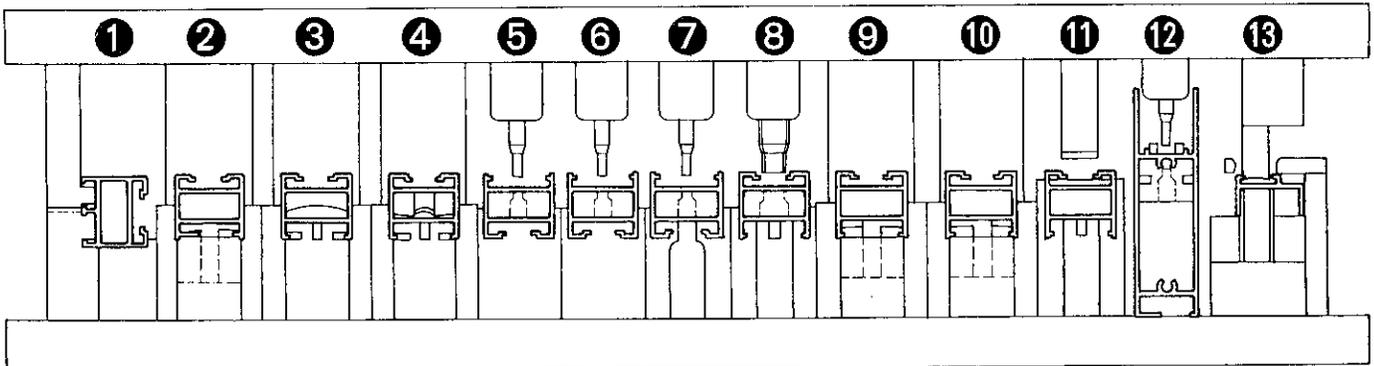
加工部詳細

障子用

● 金型記号 P III - S30・P III - S33 の場合 (28mm 見付け框用)



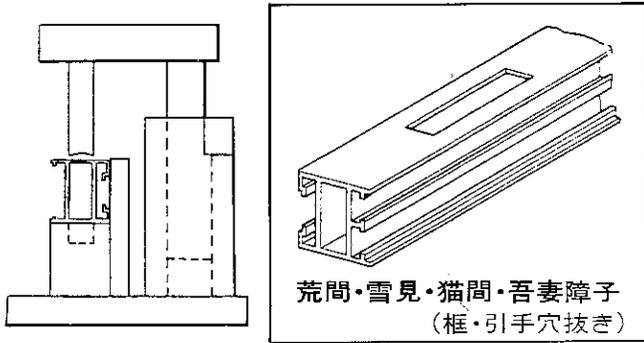
● 金型記号 P III - S30A (P III - S33A) の場合 (28mm 見付け框用)



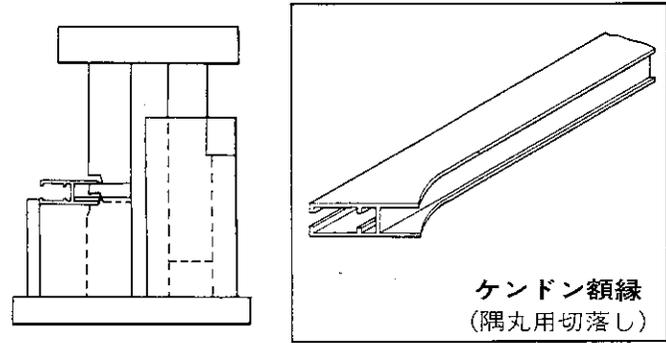
加工金型について

加工部詳細 障子用

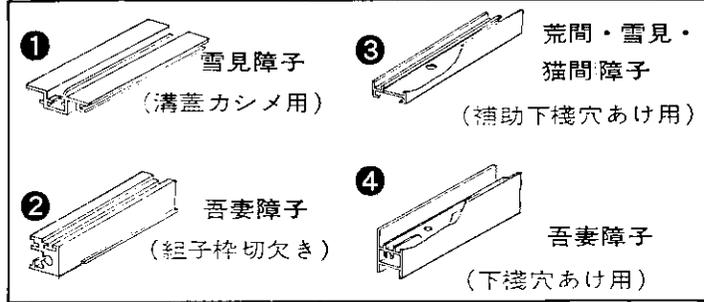
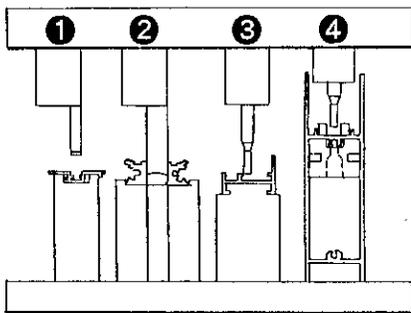
● 金型記号P III-S01の場合 (見付け28mm框用)



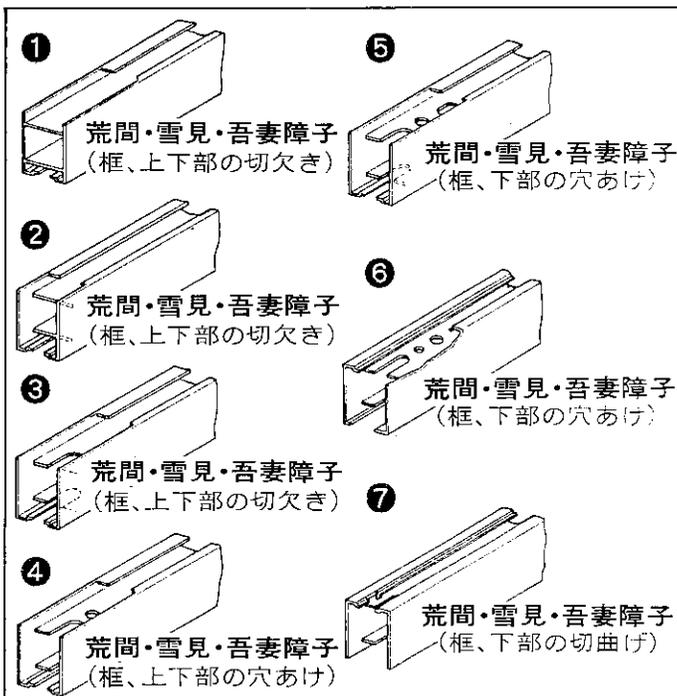
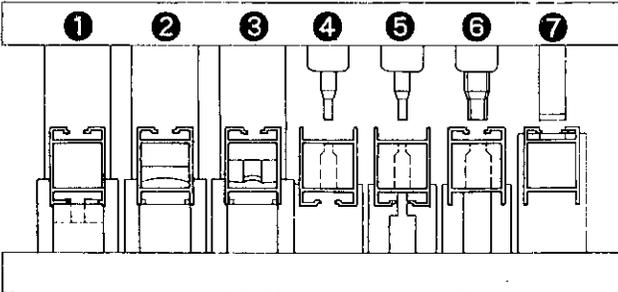
● 金型記号P III-S02の場合



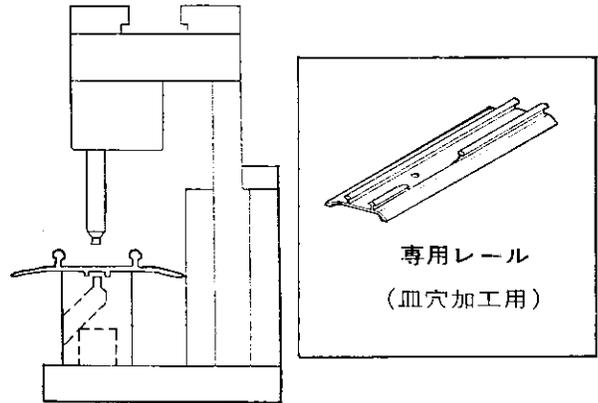
● 金型記号P III-S03の場合



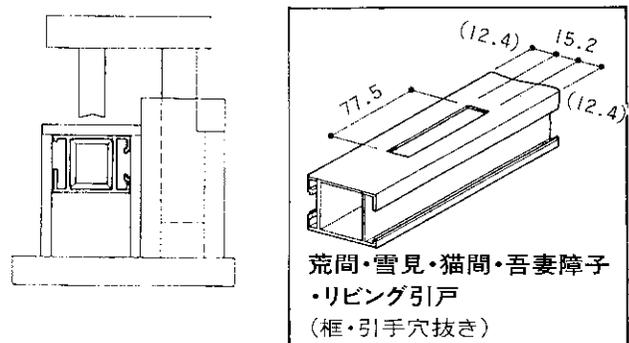
● 金型記号P III-S40(P III-S43)の場合
(40mm見付け框用)



● 金型記号P III-S06の場合



● 金型記号P III-S08(P III-S09)の場合
(40mm見付け框用)

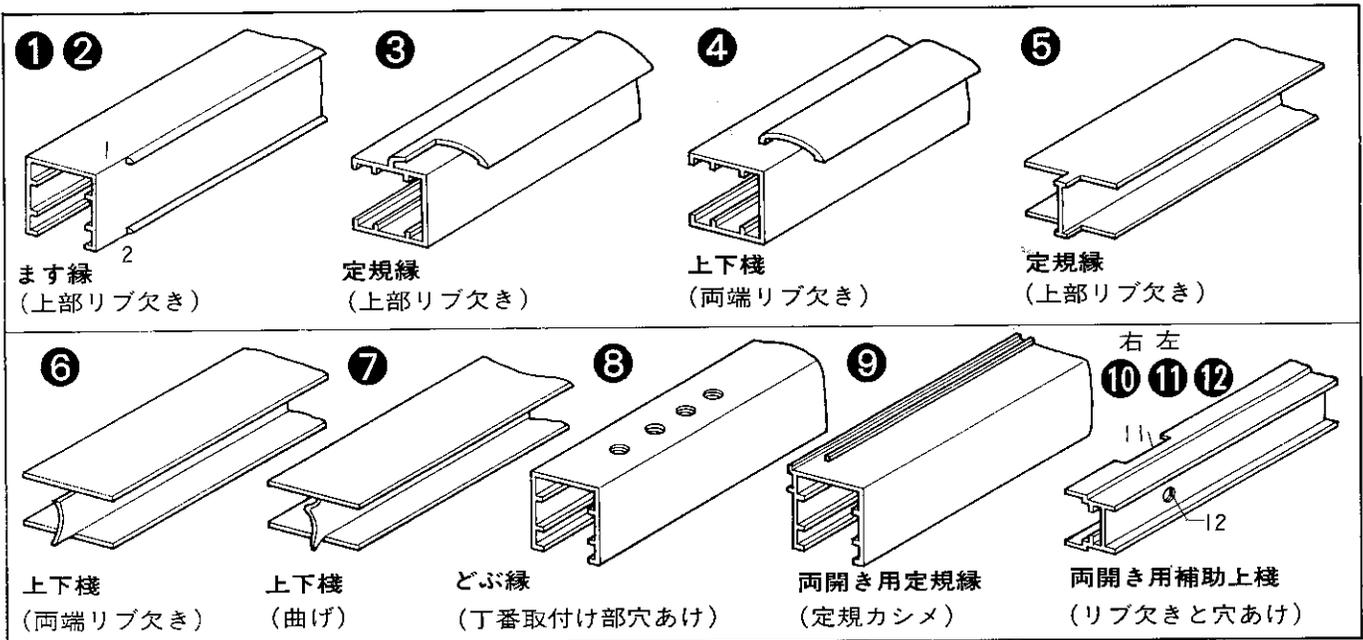
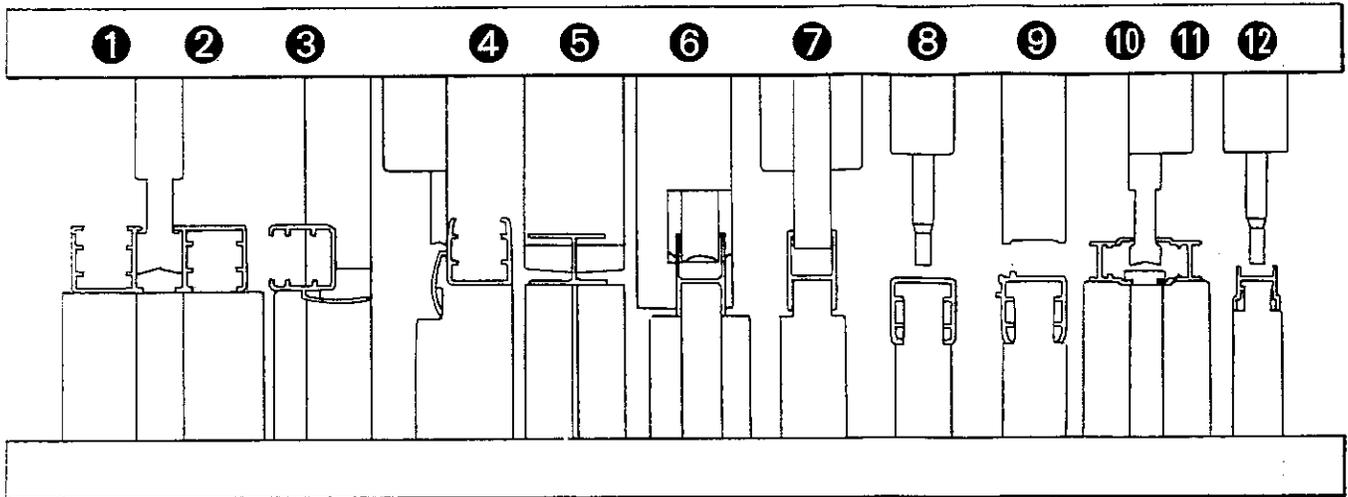


加工金型について

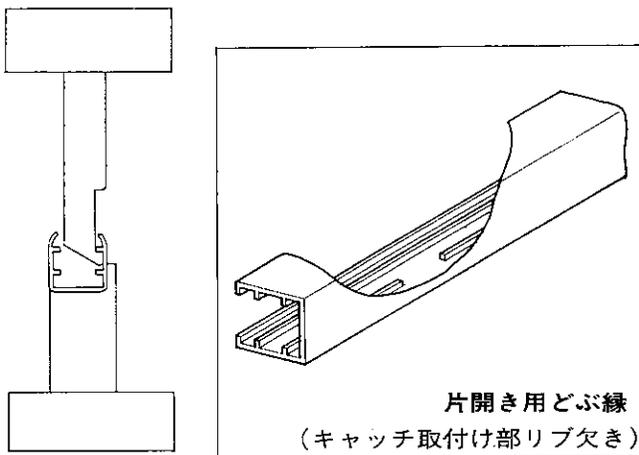
加工部詳細

細線用

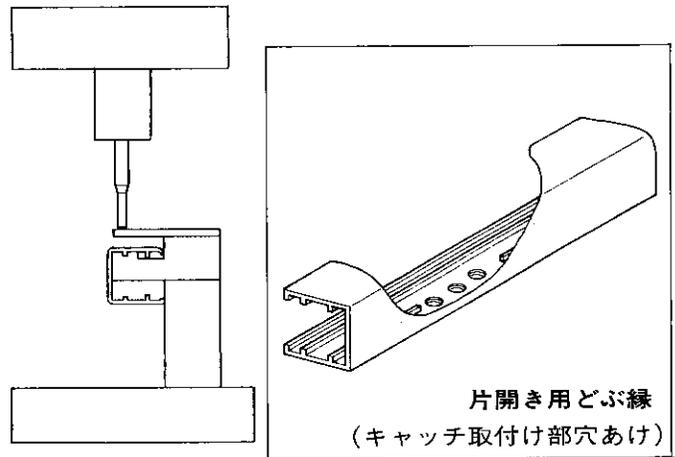
●P III-F 20の場合



●P III-F 21の場合



●P III-F 22の場合

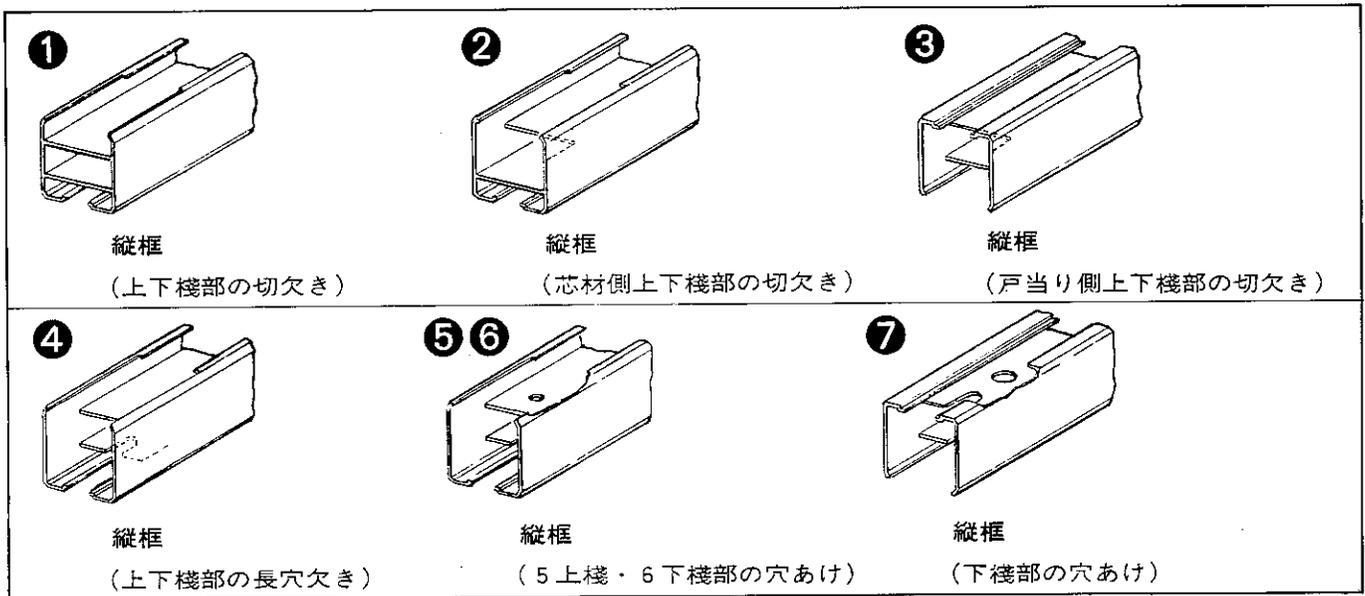
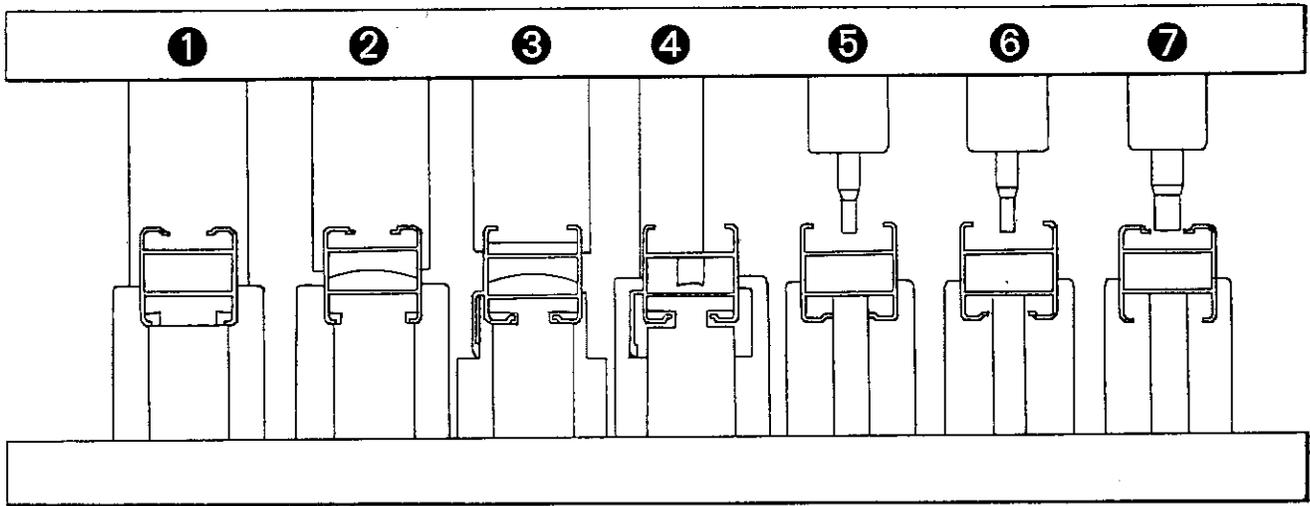


加工金型について

加工部詳細

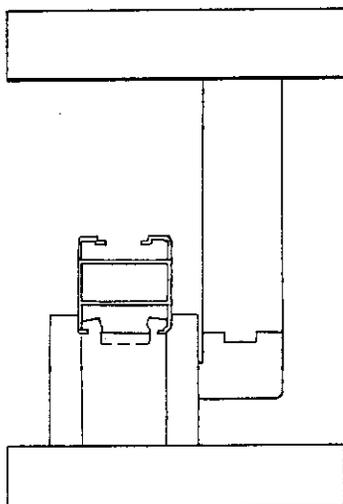
太縁用

● P III-F 30. P III-F 33の場合

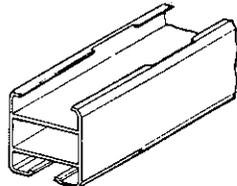


● P III-F 01. P III-F 04の場合

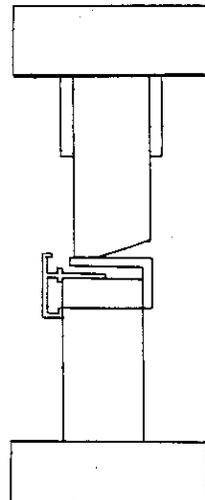
● P III-F 02. P III-F 03の場合



P III-F 01
縦框(30%見入り用)
(中襷部の切欠き)



P III-F 04
縦框(33%見入り用)
(中襷部の切欠き)



P III-F 02
源氏襖の額縁
(組子枠部の切欠き)

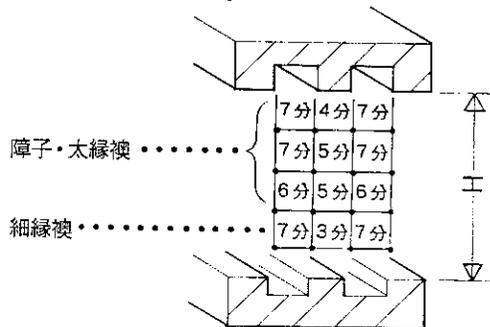
P III-F 03
源氏襖の額縁
(組子枠部の切欠き)

製作上の留意点

製作上の留意点

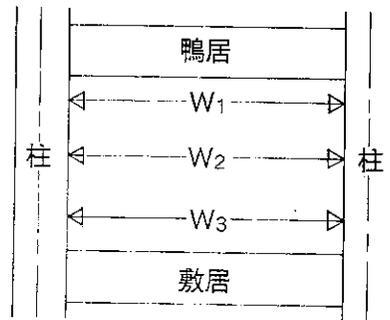
●溝寸法の確認

障子及び太縁襖は、4-7・5-7・5-6溝用、細縁襖は、3-7溝用です。



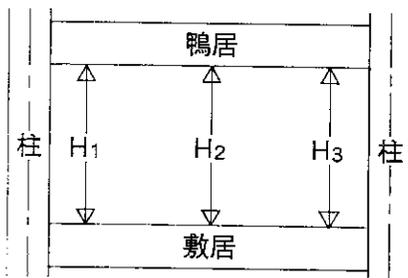
●幅(W)の決め方

幅は必ず、上下と中央の3ヵ所を測り、一番小さい寸法を基準にします。



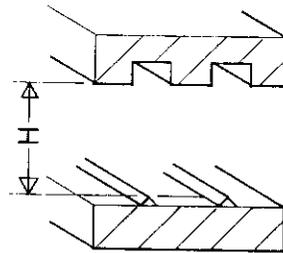
■高さ(H)の決め方

高さは、幅と同じ要領で両端と中央の3ヵ所を測り、一番小さい寸法を基準にします。



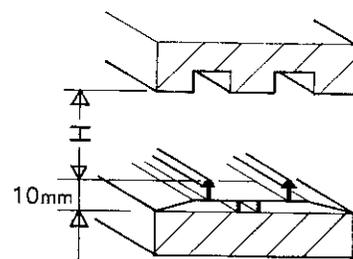
●吾妻障子(レール用)の場合

高さは、鴨居の下端からレールの上端までを採寸してください。



●当社純正レール使用の場合

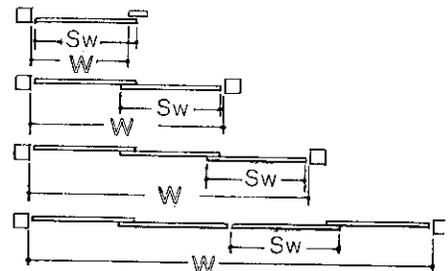
有償でアルミ純正レールを用意しています。



■戸幅(Sw)の決め方

引戸の場合は下記の表によって求めて下さい。

框見付寸法	(障子)28mm	(障子)40mm	(太縁襖)30mm	(細縁襖)20mm
片引き	$Sw = W + 27$	$Sw = W + 39$	$Sw = W + 29$	$Sw = W + 20$
2枚建て	$Sw = W/2 + 13$	$Sw = W/2 + 19$	$Sw = W/2 + 14$	$Sw = W/2 + 10$
3枚建て	$Sw = W/3 + 18$	$Sw = W/3 + 26$	$Sw = W/3 + 19$	$Sw = W/3 + 13$
4枚建て	$Sw = W/4 + 13$	$Sw = W/4 + 19$	$Sw = W/4 + 14$	$Sw = W/4 + 10$



■ガラス切断寸法について

ガラスは、すべて□13(2mm)を使用します。(1219mm×610mm, 914mm×813mm)寸法の取合わせを考慮して製作ください。寸法の計算式は、「■加工・組立」のページをご覧ください。ただし、吾妻障子組立枠2~3mm用ご使用の場合(P31,32参照)、額縁ご使用の場合(P33,34参照)は、別途となります。

■障子紙の張り方

紙張り面に布を使用していますので、木製建具と同じ要領で紙張りができます。紙張り面の左のほつれがあった場合、ハサミ又はカッターで切ってください。

手で引きちぎらないでください。

■障子紙をはがす時のご注意

霧吹きで障子を十分しめらせ、端の方から静かに棒で巻き取ると楽にはがれます。紙や糊が残った場合は、水を含ませた歯ブラシで、きれいにとってください。布を傷つけますのでヘラやカッターは使用しないでください。

